令和6年度 市貝町立小貝小学校 学校評価書

1 教育目標

よりやさしく よりかしこく よりたくましく 生きる子

2 学校経営の方針

- (1) 「豊かな人間性」「確かな学力」「健康と体力」の調和のとれた教育実践に努める。
- (2) 地域と共に生きる開かれた学校づくり、安全安心な学校づくりに努める。
- (3) 日常の教育活動で、評価改善を図りながら経営にあたる。
- (4) 豊かな人間性と実践的指導力を培う教職員研修を推進する。

『自らチャレンジ元気な学校』

3 今年度の努力点

- (1) 心豊かで、他人を思いやれる子どもの育成に努める。
- (2) 自ら学び、確かな学力を身に付けた子どもの育成に努める。
- (3) 心身ともに、たくましい子どもの育成に努める
- (4) 家庭や地域と連携した教育の推進を図る。
- (5) 危機管理体制の充実を図る。
- (6) 信頼される教職員であるための研鑽に努める。

4 評価

(1) 本年度の教育目標、教育課程について

※評価方法:一番多い回答をもとに評価 (A評価: A ≥ B + C + Dの場合)

A:よくあてはまる B:あてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない E:判断できない

数字の後の%は省略

項目	評価項目	主な具体の評価指標				教職員評価	
						評価	達成状況 (○) と改善策 (△)
教育目標	①教育目標	ア 教育目標についての教職員の共通理解が図られているか。(育てたい資質・能力の焦点化)				A	○各行事等においても、育てたい資質・能力について、焦点化し児童と共に確認しながら活動を行った。
		イ 教育目標達成に向けての経営方針、努力点と具体策は適切か。				A	○地域、児童の実態を鑑みた内容となっていると思う。
教育課程	②教育課程	ア 教育課程実施に必要な年間指導計画、評価計画、週案などが適切に作成されている。				A	○余剰時数の調整が図られた。
		イ 授業時数が適切に配当され、必要時数が確保されている。				A	○適時見直しがなされ、修正しながら時数の確保を行った。
		ウ 日課表や週時程表の設定が適切である。				A	○学期末の特別日課については、業務改善も図られた。
		エ 教育目標の具現化が図れるようなカリキュラムマネジメントがなされている。				A	○地域に根ざしたカリキュラムマネジメントができている。
		オ PDCAサイクルを適切に実施し、改善が図られている。				A	○行事終了後すぐにPDCAが実施されている。 ○改善点は、次年度の計画に朱書きして引き継ぐようにしている。
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	児・学校は、楽しい。(A83.6B16.4 C0 D0) 児・私は、学校行事や集会活動に楽しく参加している。(A85.1 B14.9 C0 D0) 保・学校は、明るい落ち着いた雰囲気、子どもたちが楽しく学校生活を送れるように意欲的に指導に取り組んでいる。(A76.4B21.8 C1.8 D0 E1.8)	

(2) 本年度の学校経営全体計画に基づく努力点について

項目	評価指標	主な具体の評価指標				教職員評価	
						評価	達成状況 (○) と課題・改善策 (△)
豊かな人間性	①心豊かで他人を思いやれる子どもの育成	ア 思いやりの心をもって、共に助け合い、いじめをしない児童の育成に努めている。				A	○多少のトラブルはあっても全体的に先生方が上手に支援していると感じる。 ○情報交換が密に行われていて、周知徹底されている。
		イ 明るく元気なあいさつや返事の励行・習慣化が図れている。				B	○あいさつは、高学年を中心に意識化できた。 ○月1回のあいさつ運動がとてもよい。 ○委員会活動などの場で、高学年が低学年の見本になっている場面をよく見かける。あいさつだけでなく職員室の入り方等よくできている。 △代表委員会を中心にあいさつの取組をすることができたが、学校全体としてはまだまだ個人差が大きいと感じる。
		ウ 規範意識を高め、ルールやマナーを守り、物を大切に扱う指導の充実が図れている。				B	△時間を守って行動できるよう意識を高めさせたい。
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	児・私は、友達を大切にし、いじめや人のいやがることをしないようにしている。(A76.1 B22.4 C1.5 D0) 児・私は、元気にあいさつや返事をしている。(A77.6 B17.9 C3.0 D1.5) 児・私は、きまりや時間を守ることをいつも心がけている。(A71.6 B26.9 C1.5 D0) 保・学校は、いじめなどのない学校づくりに取り組んでいる。(A70.9 B20.0 C3.6 D0 E5.5) 保・お子様は、あいさつがよくできている。(A43.6B36.4 C16.4 D0 E3.6) 保・お子様は、生活のルールやマナーが身に付いてきている。(A43.6 B47.3 C7.3 D0 E1.8)	
確かな学力	②自ら学び、確かな学力を身につけた子どもの育成	ア 自分の考えを書き、考えを深めるために意見を伝え合う活動を意図的に設定している。				A	○授業では、スクールタクトの活用をした。学力テストの対策を兼ねて、短作文指導にも力を入れた。 ○各教科において、意見を伝え合い、考えを深めるような場を意図的に設定した。
		イ 「振り返り」を確実に実施し、学びを実感させている。				B	○「振り返り」と「まとめ」の違いについて研修できた。 △「振り返り」の質の向上を図りたい。
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	児・私は、自分の考えを発表したり書いたりするのをがんばった。(A58.2 B38.8 C3.0 D0) 児・先生たちは、授業を分かりやすく教えてくれる(A86.6 B11.9 C1.5 D0) 保・学校は、子どもたちに発表したり書いたりする力が付くように工夫して指導している。(A70.9 B25.5 C 1.8 D0 E1.8) 保・学校は、子どもたちに学力が付くように工夫して指導している。(A69.1 B23.6 C5.5 D0 E1.8)	
健康・体力	③心身ともに、たくましい子どもの育成	ア 健康の保持増進、安全に対する意識を高め、健康、安全に繋がる安全行動が取れる児童の育成が図れている。				A	○避難訓練は、マンネリ化しないように、毎回変化があるのがよい。 ○毎回、種類豊富な防災体験があり、児童の活動に対する意欲も高い。
		児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	児・私は、体育の授業や業間の体力づくりに一生懸命に取り組んでいる。(A82.1 B13.4 C3.0 D1.5) 児・私は、栄養のバランスを考えて食事している。(A70.1 B25.4 C4.5 D0) ・私は病気やけがに注意して生活している。(A85.1 B14.9 C0 D0) 保・学校は、健康についての指導に力を入れている。(A63.6 B30.9 C1.9 D1.8 E1.8)

地域と共にある学校	④家庭や地域と連携した教育の推進	ア 地域素材（ひと・もの・こと）を生かしたふらさと学習を推進している。			A	○各学年とも地域素材を生かしたふらさと学習に取り組んでいる。
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	<p>児・私は、地域の方やボランティアの方と一緒に学習や体験活動をするのがあり、楽しみにしている。(A88.1 B10.4 C1.5 D0)</p> <p>児・私は、連絡帳や学校からのおたよりなどをきちんと家の人に見せたり家の人と学校の話をしたりしている。(A70.1 B26.9 C1.5D1.5)</p> <p>保・学校は、子どもたちの体験活動の充実に努めている。(A80.0 B12.7 C5.5 D0 E1.8)</p> <p>保・学校は、日頃の教育活動の様子などを、学校だよりや学年だより、ホームページなどで、保護者に分かりやすく知らせている。(A74.5 B21.8 C3.7 D0 E0)</p> <p>保・学校は、前年度の保護者による「学校づくりアンケート」や「学校運営協議会員評価」を次年度の教育活動の計画作成や改善に生かしている。(A61.8 B27.3 C7.3 D1.8 E1.8)</p>
安全な学校	⑤危機管理体制の充実	ア 児童に安全に対する意識の向上を図り、安全・安心な環境の確保に努めている。			A	○安全点検で指摘のあった箇所について、修理手配を行った。 △予算の関係で、現状維持となっている箇所もある。
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	<p>児・私は、交通安全や不審者、地震、火事、竜巻などについて教えてもらったことがよくわかった。(A97.0 B 1.5C0 D1.5)</p> <p>保・学校は、交通安全や不審者、地震、火災、竜巻対策などの安全指導に努めている。(A80.0 B16.4 C1.8 D1.8 E0)</p>
教職員研修	⑥信頼される教職員であるための研鑽	ア 全職員一丸となって、指導力向上に向けた研修の充実が図れている。			A	○研修がとても充実していた。
		イ 「チーム小貝」を意識した組織的な教育活動を実践している。			A	○温かい職員組織でありがたい。
	児童・保護者アンケート	児童		保護者		

(3) 学校教育活動全般について

項目	評価指標	主な具体の評価指標				教職員評価	
						評価	達成状況 (○) と課題・改善策 (△)
学習指導	①学習指導	ア 確かな学力の定着のため、分かる授業、個に応じた指導を行っている。				B	○T・T や教育活動サポーターと連携しながら、個に応じた指導を行うことができた。
		イ 学業指導の充実のため、学習訓練の徹底、話し方、聞き方の指導等を行っている。				B	△聞き方の指導について、先生方が意識して指導していたが、確実な実施と徹底を図っていく。
		ウ 教育技術の向上を図るための共同体制やサポートが適切になされている。				A	○無担の先生方の手厚いサポートがなされている。
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	<p>児・先生たちは、授業を分かりやすく教えてくれる。 (A86.6 B11.9 C1.5 D0)</p> <p>児・私は、自分の考えを发表或し書いたりすることをがんばった。 (A58.2 B38.8 C3.0 D0)</p> <p>保・学校は、子どもたちに学力が付くように工夫して指導している。 (A69.1 B23.6 C5.5 D0 E1.8)</p> <p>保・学校は、子どもたちに发表或し書いたりする力が付くように工夫して指導している。(A70.9 B25.5 C1.8 D0 E1.8)</p>	
児童指導	②児童指導	ア 教育相談、アンケートの実施などにより、一人一人の児童理解に努めている。				A	○それぞれの持ち場で連携し、子どもたちに寄り添った指導を行った。
		イ 全職員で共通理解のもと、児童の問題行動の未然防止に努め、適切な対応が図れている。				A	○情報の回覧や細やかな記録により、全職員で問題を共有することができている。
		ウ 充実した児童指導を推進するための共同体制やサポートが適切になされている。				A	○児童指導連絡ファイルの回覧等で主任や担任、担当で情報を把握し、対策がスムーズになされている。
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	<p>児・先生たちは、悩みや相談を一緒になって考えてくれる。 (A91.0 B7.5 C1.5 D0)</p> <p>保・学校は、子どもたちの悩みや相談を受け止め、適切に対応している。 (A67.3 B25.5 C3.6 D1.8 E1.8)</p>	

人権教育	③人権教育	ア 児童が互いのよさを認め合い、人権を尊重し合う望ましい人間関係づくりがなされている。			B	○人権集会の実施により、意識が高まった。 △望ましい人間関係づくりについて、基底定的な指導を心がけていく。
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	児・私は、友達を大切にし、いじめや人のいやがることをしないようにしている。(A76.1 B22.4 C1.5 D0) 保・学校は、いじめなどのない学校づくりに取り組んでいる。(A70.9 B20.0 C3.6 D0 E5.5)
学校図書館教育	④学校図書館教育	ア 読書活動を通し、児童の読書の習慣化を図ることができている。			A	○必読図書読破の取組により、本に親しむ機会が増えてきた。 △週一回来校する学校司書の有効な活用を図りたい。
	児童・保護者アンケート	児童		保護者		
キャリア教育	⑤キャリア教育	ア 自分のよさや特徴に気付かせ、将来に夢や希望、目標をもたせる指導に努めている。			B	○学期の節目や行事の機会に目標を立てさせ、振り返りを行い、自分の成長や自分のよさに気付かせられるようにした。
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	B	児・私は、目標をもちそれを達成しようがんばっている。(A86.6 B13.4 C0 D0) 保・お子様は、学校や生活に目標をもち、達成に向けて取り組んでいる。(A41.8 B49.1 C5.5 D0 E3.6)
特別支援教育	⑥特別支援教育	ア 教職員は関係機関と連携を取りながら、適切な支援を行っている。			A	○S C、心の相談員、S S Wとの連携が図られている。
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	児・先生たちは、授業を分かりやすく教えてくれる。(A86.6 B11.9 C1.5 D0) 児・先生たちは、悩みや相談を一緒になって考えてくれる。(A91.0 B7.5 C1.5 D0) 保・学校は、子どもたちに学力が付くように工夫して指導している。(A69.1 B23.6 C5.5 D0 E1.8) 保・学校は、子どもたちの悩みや相談を受け止め、適切に対応している。(A67.3 B25.5 C3.6 D1.8 E1.8)
健康・食育・清掃・体力	⑦健康・食育 清掃・体力	ア 児童及び教職員の健康の保持増進に努めている。			B	○昼休みや業間に、校庭で児童とふれ合う教職員が増えた。
		イ 給食指導を通して望ましい食習慣(栄養のバランス・準備と片付け・食事のマナー等)が身に付くよう努めている。			A	○低学年を中心に、給食指導のサポートを行う体制によって、食べる意識やマナーについて児童の意識が高まった。
		ウ 清掃の仕方を理解させ、児童が協力して清掃に当たる態度の育成を図っている。			A	○実情に合わせ清掃の持ち方を変更したことで、校内の美化が図られた。
		エ 教科体育・体育集会・体育的行事をとおして、児童の体力の向上に努めている。			A	○運動会や持久走大会をとおして、体力向上に努めることができた。

	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	<p>児・私は、体育の授業や業間の体力づくりに一生懸命に取り組んでいる。(A82.1 B13.4 C3.0 D1.5)</p> <p>児・私は、栄養のバランスを考えて食事している。(A73.1 B25.4 C1.5 D0)</p> <p>保・私は病気やけがに注意して生活している。(A85.1 B14.9 C0 D0)</p> <p>保・学校は、健康についての指導に力を入れている。(A63.6 B30.9 C1.9 D1.8 E1.8)</p>
安全指導	⑧安全指導	ア 学校は安全・安心な環境の保持増進に努めている。				<p>A ○安全点検の結果をうけて、早い段階で修繕に努めた。</p>
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	<p>児・私は、交通安全や不審者、地震、火事、竜巻などについて教えてもらったことがよくわかった。(A97.0 B1.5 C0 D1.5)</p> <p>保・学校は、交通安全や不審者、地震、火災、竜巻対策などの安全指導に努めている。(A80.0 B16.4 C1.8 D1.8 E0)</p>
組織運営	⑨組織運営	ア 報告・連絡・相談が密に行われ、校務分掌や各主任の役割が適切に機能している。				<p>B ○職員用のクラスルーム（タブレット内）を使って、素早い情報共有に繋がった。</p>
	児童・保護者アンケート	児童		保護者		
情報提供	⑩情報提供	ア 学校に関する様々な情報が、保護者や地域に適切に提供されている。				<p>A ○HPの充実と学校だよりの作成に努めた。</p>
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	<p>児・私は、連絡帳や学校からのおたよりなどをきちんと家の人に見せたり家の人と学校の話をしたりしている。(A70.1 B26.9 C1.5 D1.5)</p> <p>保・学校は、日頃の教育活動の様子などを、学校だよりや学年だより、ホームページなどで、保護者に分かりやすく知らせている。(A74.5 B21.8 C3.7 D0 E0)</p>
連携	⑪保護者・地域との連携	ア 学校は様々な機会を通して、保護者や地域住民との連携を図っている。				<p>A ○学校運営協議会員の方に多方面で御協力をいただけていることで、学校行事や授業の内容もより充実したものに繋がっている。</p>
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	<p>児・私は、地域の方やボランティアの方と一緒に学習や体験活動をするのがあり、楽しみにしている。(A88.1 B10.4 C1.5 D0)</p> <p>保・学校は、子どもたちの体験活動の充実に努めている。(A80.0 B12.7 C5.5 D0 E1.8)</p> <p>保・学校は、保護者や地域と連携・協力して PTA 活動に取り組んでいる。(A76.4 B20.0 C1.8 D1.8 E0)</p>
教育環境整備	⑫教育環境整備	ア 児童が効果的に学校生活を送れるように、教材・教具・施設・設備の整備に努めている。				<p>A ○予算内で事務担当からアナウンスがされ、教具等がそろえられている。</p>
	児童・保護者アンケート	児童		保護者		
事務部	⑬事務部	ア 文書は迅速に、また正確に処理されている。				<p>A ○受付漏れや遅延なく処理することができた。</p>
		イ 諸費用（学級費も含む）が適切に処理され、計画的に支払いされている。				<p>A ○町費、私費とも適切に処理できた。定期的に予算を見直し、適宜係に声をかけながら効率的に執行できた。</p>
	児童・保護者アンケート	児童		保護者		

(4) いじめ防止のための評価と改善について

項目	評価指標	主な具体的評価指標				教職員評価	
						評価	達成状況 (○) と課題・改善策 (△)
いじめ防止	①いじめ防止基本方針に基づく取組の実施状況	ア いじめの起きにくい・いじめを許さない環境づくりがなされている。				A	○クラスに複数の教職員が授業や給食等で関わりをもち、児童の言動について気になることを共有し、指導することができた。
		イ 早期発見・事案対処のマニュアルが実行されている。				A	○問題が起きれば教職員が連携して対処した。
		ウ 定期的や必要に応じたアンケートが実施されている。				A	○定期的にいじめアンケートの実施、いじめ防止等対策委員会の開催し、いじめの早期発見につなげている。
		エ 個人面談・保護者面談が実施されている。				A	○希望者による個人面談だけでなく、必要に応じて情報交換等の機会を得られるように積極的に保護者と関わる機会を設けた。
		オ いじめ防止に関する校内研修が実施されている。				A	○学担会において、初期対応の流れを確認し、いじめの定義、対応等、知識を得ることができた。
児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	<p>児・学校は、楽しい。(A83.6 B16.4 C0 D0)</p> <p>児・私は、学校行事や集会活動に楽しく参加している。(A85.1 B14.9 C0 D0)</p> <p>児・私は、友達を大切に、いじめや人のいやがることをしないようにしている。(A76.1 B22.4 C1.5D0)</p> <p>児・私の学級は、いやなことを言ったりやったりする人がいない楽しい学級である。(A70.1 B25.4 C4.5 D0)</p> <p>児・先生たちは、悩みや相談を一緒になって考えてくれる。(A91.0 B7.5 C1.5 D0)</p> <p>保・学校は、明るい落ち着いた雰囲気、子どもたちが楽しく学校生活を送れるように意欲的に指導に取り組んでいる。(A76.4 B21.8 C0 D0 E1.8)</p> <p>保・学校は、いじめなどのない学校づくりに取り組んでいる。(A70.9 B20.0 C3.6 D0 E5.5)</p> <p>保・学校は、子どもたちの悩みや相談を受け止め、適切に対応している。(A67.3 B25.5 C3.6 D1.8E1.8)</p>		

(5) 業務改善の推進について

項目	評価指標	主な具体的評価指標				教職員評価	
						評価	達成状況 (○) と課題・改善策 (△)
業務改善	①業務改善	ア 業務の見直し・改善は進んでいるか。				A	○学期末特別日課を組んだり、職員会議や校内研修が、勤務時間内に終了できるよう計画、実施がされている。
		イ 働き方改革について意識化が図られているか。				B	○会計事務について見直しが図られ、工程の簡略化ができた。 △定時退勤日は早く退勤するよう意識したが、まだまだできていない。
		ウ PDCAサイクルが確実に実施されているか。				A	○蓄積されたPDCA記録のおかげで、各担当の仕事を改善して効率的に進めることができています。

(6) 次年度へ向けて（本年度の努力点に基づいた改善）

(ア) 心豊かで他人を思いやれる子どもの育成

- 各学級では居心地のよい学級の雰囲気づくりに努め、学校全体では縦割り班を中心に活動する場を設け、思いやりのある行動を実践できる機会を意図的に設定する。
- 学校・家庭・地域と連携して、明るくあいさつができる風土づくりに努める。
- 児童とふれあう時間を意識的に確保し、児童との会話や表情などから、児童の発するサインを受け止め、組織として問題の未然防止、早期発見、早期解決に当たる児童指導を継続する。

(イ) 自ら学び、確かな学力を身に付けた子どもの育成

- 教材、教具、ICTの活用の工夫に努め、分かる授業の展開を目指す。
- 思考力・判断力・表現力を高めるために、自分の考えを書き、考えを深め合うための意見を伝え合う活動を意図的に設定する。
- 学校と家庭が連携して、家庭学習強調週間の実施や日頃から、子どもが学習内容について家の人に話す機会を設け、子どもたちの確かな学力の向上を目指す。
- 学校教育目標との系統性・整合性を踏まえた行事の精選、教科の年間指導計画や単元の計画、日課表等の教育課程を見直し、改善を行い、確実な実施に努める。
- 読書の習慣化を図り、図書館整備（新聞、図書の入れ替え等）の充実を目指す。

(ウ) 心身ともに、たくましい子どもの育成

- 何事に対しても根気強く取り組むことのできる健全な心と身体の育成に努める。
（教科体育での運動量の確保、外遊びの奨励等）
- 自らチャレンジする気力、体力を養う。（各活動での目標の設定）
- 基本的な感染症予防の手洗い、うがい、消毒等の習慣化を図る。
- 家庭と連携を図り、規則正しい生活による健康管理に努める。

(エ) 家庭や地域と連携した教育の推進（地域とのかかわりを大切にする活動の推進）

- 各種たよりやHPなどの情報提供、個人懇談・保護者会での懇談、連絡帳などを活用した日常の情報交換などの利用により、学校と家庭との共通理解を図る。
- ふるさと学習の充実を図り、地域コーディネーター、学校支援ボランティアの協力を得ながら、地域人材、地域教材の効果的な活用に努める。

(オ) 危機管理体制の充実

- 自然災害、火災、不審者対応避難訓練を実施し、児童の危険予測・危険回避能力を育成する。
- 交通安全指導を徹底し、安全に対する意識の高揚を図る。
- 校内の安全点検の実施、早期の修繕に努め、学校事故防止を図る。

(カ) 信頼される教職員であるための研鑽

- 指導力向上に向けた校内研修と資質向上を目指した研修会参加を奨励する。
- 同僚性の向上と明るく職場づくりに努める。
- 不祥事防止の取組を徹底させる。
- 各種評価の結果を踏まえ、よりよい学校づくりを目指してチーム小貝小学校で取り組んでいく。